



マウンテンゴート



藤枝市制施行60周年記念特別展

ワイルド ロッキーズ

WILD ROCKIES



エルク 角の突き合い

2014年

2月8日(土) ▶ 4月6日(日)

■開館時間 9:00 ~ 17:00 ■休館日 月曜日、2/12(水)

■入館料 大人 300 円 (団体 240 円) 中学生以下無料

障害者手帳等をご提示の方および必要な介助者は無料

【後援】 静岡新聞社・静岡放送 中日新聞東海本社 静岡朝日テレビ 静岡第一テレビ
テレビ静岡 公益社団法人日本写真家協会 モンタナ州政府駐日代表事務所

はらだ すみお

藤枝市出身の原田純夫動物写真展

北米在住、世界で活躍するプロフェッショナル



モスキャンピオン 真夏の雪

PHOTOS ©SUMIO HARADA

藤枝市郷土博物館・文学館

〒426-0014 静岡県藤枝市若王子500 (蓮華寺池公園内)

TEL 054-645-1100

藤枝市郷土博物館・文学館

検索



マウンテンゴート 雪山

ロッキー山脈の白いカモシカ「マウンテンゴート」に魅せられて ★世界で活躍する動物写真家 ふるさと藤枝で日本初の写真展★

藤枝市出身の動物写真家である原田純夫は、北米ロッキー山脈にすむ白いカモシカ「マウンテンゴート」に魅せられ、1987年に撮影を開始。1994年より家族とともにアメリカ・モンタナ州に移住し、以後、20年にわたりロッキー山脈の野生動物や自然を撮り続けています。1995年には世界的な科学雑誌『NATIONAL GEOGRAPHIC』にマウンテンゴートの写真が掲載され、星野道夫・岩合光昭に続いて同雑誌に作品が掲載された日本人で3人目の写真家として一躍脚光を浴びました。

2005年にはアメリカで永住権を取得し、現在ではモンタナ州グレイシャー国立公園の近くに生活の拠点を置いて、ロッキー山脈の自然と動物をライフワークにして撮影を続けています。世界各国の写真雑誌・カレンダー等への作品発表や、テレビ番組への取材協力、また独自の撮影スタイルを綴った著書の刊行などを通して、世界で活躍する日本人の動物写真家として注目を集めています。

このたび当館では、藤枝市制施行60周年を記念して、日本で初めてとなる原田純夫の本格的な写真展を開催し、ふるさとでの凱旋記念とします。原田のカメラワークを通じて、日常見ることができない雄大なロッキー山脈に息づく四季折々の動物・風景をご鑑賞いただき、それぞれの動物が他の動物や環境と深く結びついていることや、自然のメカニズムの奥深さや不思議さなどを感じていただく機会となれば幸いです。



原田 純夫 Sumio Harada

動物写真家。1960年、静岡県藤枝市生まれ。87年に一年間カナディアンロッキーに籠もり、マウンテンゴートを撮影したのがきっかけで、以来一貫してロッキーの自然を撮り続けている。94年よりアメリカ・モンタナ州に家族とともに移り住む。

1990年、動物写真の最も優れた作品に与えられる第7回アニマ賞（平凡社主催）を「夏のマウンテンゴート」で受賞。2000年にはテレビ番組「情熱大陸」（TBS）で、マウンテンゴートを追い続ける活動が特集で取り上げられた。著書に『パパは動物カメラマン』（地球丸）、『モンタナの風』（新潮社）、『ロッキーの掟』（世界文化社）などがある。



ピューマ



グリスリー(左上)・コヨーテ(左中)・アカリス(左下)・ビッグホーンの闘争(右上)・昇る満月(右下) PHOTOS ©SUMIO HARADA

関連イベント

写真展のためにアメリカから一時帰国する原田氏自らが講師を務めます。貴重な体験談をお聞き逃しなく！

①原田純夫講演会(スライド&トーク).....

【前 篇】2月16日(日) 14:00～15:30

マウンテンゴートに導かれてー動物写真家への軌跡

【後 篇】2月22日(土) 14:00～15:30

感動を写真に残すー動物写真家という仕事

会場/文学館 講座学習室 ※受講には入館料が必要。

②ギャラリートーク(展示作品解説).....

2月8日(土) 11:00～12:00・14:00～15:00

2月23日(日) 14:00～15:00

会場/博物館展示室 ※受講には入館料が必要。

③原田純夫のネイチャーフォト教室.....

第1回 2月9日(日)

第2回 2月23日(日) 各回10:30～12:00

内 容/博物館へ集合。蓮華寺池公園を散策しながら

写真撮影のテクニックをアドバイスします。

持ち物/カメラ 参加費/大人300円・小中学生100円

※参加申込みは電話・FAX・Eメールで下記まで※